



R7年2月21日 発行 小熊保育園

2月に積もった雪を喜び「毎日降って～♡」と大はしゃぎの子どもたち。カップに水を汲んで氷になるのを待つなど自然現象に気づき楽しむことも経験しました。進学、進級を迎える3月、年長児は残り少ない園生活を楽しめるようにしていき、他の学年の子ども達も進級に向け心も体も準備を行っていきます。ひなまつり会、お別れ遠足、お別れ会を楽しみ、異年齢交流の場をたくさん設け思い出を作りま

＜お弁当の日＞今年度もお弁当の日には様々な所に出掛けました。子どもの足では30分以上かかる天王第二公園、バスに乗っての遠出では、大垣スイトピアセンター、木曽川祖父江緑地公園、笠松運動公園、サンコーパレットパーク、岐阜県庁展望台などワクワクのお弁当の日となりました。

天気、気温、風よけや日陰になる所はあるか、往復時間はどれくらいか、トイレはどうかなど考慮し行先を考えますがまずは「どこに行けば子どもが喜ぶかなあ～」は大前提！

来年度も楽しめるよう計画を立てていきます！ 県庁展望台「たっか～い！ 保育園どこ？」



女の子の成長を願うものの節句「ひな祭り会」を行います。職員室前には毎年ひな人形を飾り華やかに・・・「おひめさまかわい～♡」と毎日立ち止まってうっとりする姿も・・・お給食の彩鮮やかなちらしずし、おやつの手作りイチゴケーキも楽しみです。



毎年の恒例行事お別れ遠足、年少から年長まで3クラスで市民の森まで頑張って歩きます！お家の人が作った美味しいお弁当とお茶たっぷりの水筒が入ったリュックを背負って片道45分程！！消防署にも寄りたいな♪

帰りの事は考えずたっぷり遊ぶ子どもたち・・・帰りは疲れていても自分の足で進むしかないのです(^▽^;) 異年齢で交流を満喫します！



たーっくさん遊んだ年長さんとのお別れ会です。

次に年長になる年中組の子ども達が司会をしながら会は進みます。たくさん遊んでくれてありがとう、たくさん助けてくれてありがとう！今度は僕たち、私たちが小さい子に優しくするよ！教えてもらったことを引き継いで大きくなります。給食は年長さんを囲んで楽しくいただきます！午後のおやつは年長組がおにぎり全園児分を作って振る舞います。

みんな兄弟のように一緒に育った保育園の仲間です。

淋しくなるけどまた会えるもんね！



毎年、年度末に消防訓練を行います。消防署の方に来園して頂き、火事の怖さや、消火の仕方など命を守るお話をして頂きます。職員も子どもを守る為、真剣に消火訓練に参加します。最後にはカッコいい消防車と写真を撮ります！



年長児にとって園生活最後の行事となります。入園してからいろいろな行事や遊びを経験し、いつの間にか心身共に成長した子ども達。入園したての子どもの姿が思い出され涙が溢れます。職員一同 心を込めてお祝いし、晴れの舞台を素敵な会にできたらと思います。



地域の皆様へ



令和6年度もお世話になりました。コロナ禍以前の行事に戻り、園児ご家族、地域の方々の協力の下、全ての行事を行うことができました。沢山の方に見ていただく事が子どもにとって何より自信に繋がり、自分ではない誰かを通して多くの事を学んで成長できる事を、職員である私たちも学ばせていただきました。

「子どもの最善の利益を守る」ことを改めて意識し、子どもの主体性を尊重する事ができる開かれた園を目指して、これからもたくましく情緒豊かな子ども達を育てられるよう、地域の皆様にもお力をいただきながら職員一同一層気を引き締めていきたいと思ひます。

今後ともよろしくお願ひいたします。

